

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成25年 1月 8日 更新

事務事業名		体育施設運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	上原 哲也	
	施策	22	生涯スポーツの推進			所属課	生涯学習課	担当者名	西村 幸	
	基本事業	73	スポーツ施設(環境)の整備			所属班	スポーツ振興班	(内線)	1519	
予算科目	会計一般	款10	項6	目2	事業連番10852	法令根拠	スポーツ振興法 合志市民体育館条例		成果優先度評価結果	: ⑫
									コスト削減優先度評価結果	: ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	市内スポーツ施設(総合運動公園・中央運動公園・黒石公園グラウンド・合生グラウンド・上生グラウンド・栄グラウンド・合志小跡グラウンド・みずき台グラウンド・福原グラウンド・みずき台テニスコート・泉ヶ丘テニスコート・合志市総合体育館・西合志体育館・泉ヶ丘体育館・妙泉寺体育館・栄体育館・武道館)の運営スポーツ施設が設置され、一般開放されるようになり貸出しが重複しないように開始された。併し、旧合志町で使用していた施設管理システムを拡張し、市内のほとんどの施設を管理できるようになった。また、券売機の導入により窓口での即時納入が可能となった。
【業務の流れ】	市内スポーツ施設の貸し出し、収納業務嘱託職員への支払事務券売機リース料の支払
【主な予算費目】	報酬、賃金、需要費、使用料及び賃借料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	学校の施設についても、ヴィーブルで申し込むことができないかとの要望がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	スポーツ施設の貸し出し業務券売機の回収業務、リース料支払嘱託職員への支払業務、申請書の発注	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		スポーツ施設の貸し出し業務券売機の回収業務、リース料支払嘱託職員への支払業務、申請書の発注
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)件	予算の主な増減の理由
→ア 受付件数	件	体育施設維持管理運営事業へ統合
イ 券売機回収に回った日数	日	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
スポーツ施設利用者		→ア スポーツ施設利用者
		イ
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
利用者が使いたい施設を探せる。		→ア 二重許可件数
		イ
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
利用者に二重予約で迷惑をかけず、利用者が使いたい施設を使えるように設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	21年度実績(決算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	23年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	26年度見込	27年度見込
①活動指標	ア 件	18,000	18,000	18,000	25,667	18,000	18,000	0	0	
	イ 日	12	12	12	12	12	12	0	0	
②対象指標	ア 人	392,004	404,553	380,000	0	380,000	380,000	0	0	
	イ									
③成果指標	ア 件	0	0	0	0	0	0	0	0	
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円				260			
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円	7,846	7,851	7,473	7,243			
		(A)事業費計	千円	7,846	7,851	7,473	7,503	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	787	6,773	6,786	6,781	0	0	0
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	5	5	5	0	0	0
延べ業務時間		時間	3,860	2,235	3,903	2,750	0	0	0	
(B)人件費計	千円	15,362	9,208	16,080	11,104	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	23,208	17,059	23,553	18,607	0	0	0		

事務事業名	体育施設運営事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	生涯学習課
-------	----------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部（SEE）

*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 職員・嘱託職員がミスなく受付すれば達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 現在インターネットからの予約状況がわかるようになっているが、予約はできない。もし予約ができるようになれば、利用者の増加が期待される。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 体育施設改修事業及び体育施設運営事業を体育施設維持管理事業に統合する。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 リース料も定額に抑えており、削減余地はない
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 既に嘱託職員を配置している
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 スポーツ施設の利用料金の見直しが必要である
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 指定管理者制度導入すればできるが、今のところ難しい。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

受付方法について各体育館・職員により意識のずれがある。再度マニュアル作成し統一する必要がある。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																					